

事業番号	09 04 19	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	需要対応型畜産振興事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 1 夢ある農業を実践する経営体の育成			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H23 ~		

1 事業の概要

目指す姿	本県畜産業の活性化を図るため、実需者から強い要望のあるオレイン酸に着目した「おいしい豚肉」のブランド化を図り、県産豚肉の付加価値を高め、養豚農家の所得向上を目指す。		
現状	輸入食肉の増加に伴い、競合する県産食肉は低価格傾向となり農家所得が減少しているため、県産豚肉のブランド化が急務。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県内の畜産業全体の活性化を図るためには、生産者や関係団体等との調整が可能な県による実施が必要。	
	県民との協働による実施：困難		
事業内容	① 成果目標 (H25)		
	実需者からの提案に基づく「おいしい豚肉」基準の策定		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H25事業実績 (当初) (決算) (当初)
	信州おいしい豚肉生産推進事業	直接	・おいしい豚肉の基準づくり ・食肉脂質測定装置によるオレイン酸測定のための、豚肉検量線の設定 等 804 686 470
		合計	804 686 470

区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	前年度繰越	0	0	0	0
	当初予算	12,220	7,720	804	470
	補正予算	-1,800	-7,500	0	
	合計(A)	10,420	220	804	470
Aの財源	国庫支出金	0	0	82	0
	県債	0	0	0	0
	その他(寄付金)	10,200	0	240	0
	一般財源	220	220	482	470
決算額(B)		10,420	220	686	
概算人件費	職員数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20
	概算人件費(C)	1,652	1,652	1,652	1,652
	概算事業費(B(A)+C)	12,072	1,872	2,338	2,122

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
基準策定	—	基準の策定	豚肉オレイン酸測定法確立	未達成	基準の策定と検証

目標に対する成果の状況	豚肉のオレイン酸測定法は全国でも未確立であり、全国に先駆けて安定した測定方法を本年度確立できたが、豚肉おいしさ基準策定には至らなかった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	県産豚肉のブランド確立に向けオレイン酸に着目した豚肉おいしさ基準を策定することにより、県産豚肉を販売する実需者の販売促進につなげ、生産者の所得安定化のために引き続き事業に取り組む必要がある。